

第45回 インナーゼミナール大会

参加要項

甲南大学経済学会

— 目 次 —

1. インナーゼミナール大会について

インナーゼミナール大会とは

2. スケジュール

3. インゼミ応募申込について

応募資格

申込方法

4. 連絡方法について

5. 提出書類について

インゼミパンフレット原稿

研究計画書

インゼミ報告書

6. 当日について

7. インゼミグランプリ表彰制度

8. 助成金について

9. その他

1. インゼミについて

インナーゼミナール大会とは

インナーゼミナール大会（以下：インゼミ）は甲南大学経済学会主催の行事で、1971年に始まり、今年で45回目を迎えます。インゼミは、ゼミナールにおける学生を主体とした研究活動の成果発表の場であり、ゼミナール間の交流を深めることを目的としています。

甲南大学経済学会は、インゼミに参加されるみなさまがより良い環境で発表できるように最大限のサポートを行いますが、インゼミを成功に導くためには、参加されるみなさまにご協力いただかなければならないことも少なからずございます。

インゼミに参加されるみなさまには、この「インゼミ参加要項」を熟読のうえ、大会運営にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

甲南大学経済学会
評議員スタッフ一同

2. スケジュール

日程	行事
2015年 9月30日(水) 12:20-12:50	<u>第1回インゼミ委員会</u> [参加者] 各チーム代表者 ・「インゼミ参加要項」と「申込用紙」の配布 ・各種提出物の形式・提出方法・締切の説明 ・インゼミグランプリの案内 ・今後のスケジュール確認 等
9月30日(水) 15:00 ～10月7日(水) 17:00	<u>「第45回インゼミ 参加申込用紙」の提出受付期間</u> [提出方法] 5号館5階経済学会コモンルームに直接提出

【 第45回インナーゼミナール大会 参加チーム決定 】

10月14日(水) 15:00 ～10月22日(水) 17:00	<u>「インゼミパンフレット原稿」・「研究計画書」の提出 受付期間</u> 提出方法:(1) 5号館5階経済学会コモンルームに直接提出 (2) 甲南大学経済学会メールアドレスにデータを 添付して送信
11月上旬	【インゼミ当日の時間割・発表形式の発表】 【「インゼミパンフレット」の配布】
11月11日(水) 12:20-12:50	<u>第2回インゼミ委員会</u> [参加者] 各チーム代表者 ・インゼミ当日の時間割・発表教室の発表 ・インゼミ当日の使用機材に関する説明 ・「インゼミ報告書」の形式・提出方法・締切の説明 ・インゼミ当日の注意事項 等
12月5日(土)	第45回インナーゼミナール大会 当日
12月7日(月) 13:00 ～12月24日(木) 13:00	<u>「インゼミ報告書」の提出受付期間</u> 提出方法:(1) 5号館5階経済学会コモンルームにCD-Rを 直接提出 (2) 甲南大学経済学会メールアドレスにデータを 添付して送信



3. インゼミ応募申込について

応募資格

- (1) 甲南大学経済学部在籍し、ゼミを履修している学生。
- (2) ゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲを合わせて、ゼミ指導教員1名につき原則2チームまでの参加制限を設ける。
なお、ゼミⅠの参加によって2チームを超える場合は、経済学会まで別途相談のこと。
- (3) “アクティブ・スチューデント・プログラム”への参加チームは、上の制限の対象外とする。

申込方法

第1回インゼミ委員会にて配付した、「第45回インナーゼミナール大会 参加申し込み用紙」に必要事項を記入の上、下記の通り提出すること。

記

【申込受付期間】 2015年9月30日（水） 15：00
～10月7日（水） 17：00
【申込受付場所】 5号館5階 経済学会コモンルーム

以上

注意事項

- (a) この「インゼミ 参加要項」を熟読し、今後のスケジュールを確認しておくこと。
- (b) 参加申込に際して不明な点がある場合は、必ず事前に5号館5階経済学会コモンルームに問い合わせに来るか、指導教員に質問・相談を行うこと。
- (c) 参加申込はゼミ単位ではなく、チーム単位で行うこと。
- (d) 参加申込の際は、各チーム1名の代表者を必ず選出すること。
- (e) 今後の連絡はチーム代表者を通じて行うため、「第45回インナーゼミナール大会 参加申込用紙」にメールアドレスを必ず記入し、また、申込用紙の提出後には確認のため甲南大学経済学会アドレス宛に【チーム名・所属ゼミ・代表者氏名・代表者学籍番号】を明記したメールを必ず送信すること。
- (f) 各申込においては、期限ならびに受付時間を厳守すること。
- (g) 各種受付の期間後は、いかなる理由があっても受け付けない。

4. 連絡方法について

- (1) インゼミに関する連絡事項は、チーム代表者もしくは指導教員を通じて伝達する。
- (2) 登録するメールアドレスはスマートフォンもしくは携帯電話のもの（常時利用するもの）が望ましい。
- (3) 登録したメールアドレスの受信フォルダは頻繁に確認すること。
- (4) チーム代表者はインゼミ参加申込の際に、下記の通り必要事項を明記の上、甲南大学経済学会アドレス宛までメールを送信すること。

記

[送信受付日時] 2015年9月30日（水） 15：00
～10月7日（水） 17：00

[必要記入事項] 件名を“インゼミチーム代表者（各自の氏名）”とし、
本文に所属ゼミ（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの別を明記）、チーム名、
チーム代表者の氏名ならびに学籍番号を明記。

(例) 件名：インゼミチーム代表者・経済学
本文：〇〇ゼミⅡ（あるいは、〇〇ゼミⅢ）
〇〇〇チーム
11331〇〇〇・経済学（けいざい まなぶ）

甲南大学経済学会アドレス：gakkai@center.konan-u.ac.jp



※このQRコードを読み込むと、甲南大学経済学会アドレスを登録することが出来ます。

以上

注意事項

- (a) 携帯電話の場合は `gakkai@center.konan-u.ac.jp` からのメールを受信できるように設定を変更しておくこと。特に docomo ユーザーは必ずフィルタ設定を解除すること。
- (b) 万が一パソコンから携帯電話へメールを送信できなかった場合には, My KONAN の s アドレス宛に連絡事項を送信します。また添付ファイルを送信する場合などは, s アドレス宛てに送信します。
- (c) インゼミの終了まで, チーム代表者は s アドレスのメールボックスを必ず確認すること。
- (d) インゼミに関する質問等で甲南大学経済学会アドレス宛にメールを送信する場合は, 件名か本文にゼミ名 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲまで明記すること), メール送信者の学籍番号と氏名, ならびにインゼミに関するメールであることを必ず明記すること。

5. 提出書類について

甲南大学経済学会では各チームの研究成果をより多くの人々に周知するための広報冊子として「インゼミパンフレット」を作成しています。「インゼミパンフレット」は、インゼミパンフレット原稿と研究計画書をチームごとに提出してもらい、参加チームごとにページ見開きとなるような体裁で作成します。また、大会終了後には「インゼミ報告書」を作成するため、チームごとに報告書を提出してもらいます。

第45回インナーゼミナール大会チェックシート

提出書類に関しては、「第45回インナーゼミナール大会チェックシート（以下:インゼミチェックシート）」を用意しています。「インゼミチェックシート」は参加申込時に配付します。

なお、「インゼミチェックシート」の活用方法は、下記に従ってください。

記

- (1) 提出書類が完成次第、指導教員による提出書類の確認を受けた後に、「インゼミチェックシート」にある提出書類のチェック欄に、指導教員によって押印してもらうこと。
- (2) 各提出書類の提出の際には、指導教員の押印済みの「インゼミチェックシート」を用意し、5号館5階経済学会コモンルームまで確認を受けに来ること。
- (3) 添付メールによる提出の場合は、メール送信を行ってから翌日までの期間に、5号館5階経済学会コモンルームまで「インゼミチェックシート」を持参し、確認を受けに来ること。
- (4) 経済学会による確認・押印がされてはじめて、提出書類は受理されたものとする。

以上

注意事項

- (a) 「インゼミチェックシート」に教員の押印がない場合、甲南大学経済学会では受理しない。
- (b) 提出受付期間の最終日やゼミ終了後の時間帯は提出が殺到するため、余裕を持って早めに提出し、確認を受けに来ること。
- (c) 疑問・不明な点があれば各自で判断せず、5号館5階経済学会コモンルームまで問い合わせに来ること。

インゼミパンフレット原稿

インゼミパンフレット原稿とは、各チームの研究活動の成果に関する広報用ポスターです。
インゼミパンフレット原稿の提出は、下記に従ってください。

記

[提出受付期間] 2015年10月14日(水) 15:00
～10月22日(木) 17:00

[提出受付先] 5号館5階経済学会コモンルーム

[提出方法] 書面にて直接提出

[提出形式]

- (1) 用紙サイズはA4判、枚数は1枚とする。(原稿のカラー・モノクロの別は問わない。
- (2) 原稿にはゼミ名、チーム名、発表タイトルを必ず明記すること。
- (3) 印刷時にページ番号を挿入するため、ページ下部に余白をあけること。

以上

注意事項

- (a) 印刷はモノクロで行うので、提出原稿と比べて、仕上がりに若干の異同が生じる場合がある。
- (b) 上記の形式が守れていない原稿は受け付けない。
- (c) 提出期限が守られなかった場合、インゼミへの参加を無効とする。
- (d) 疑問・不明な点があれば各自で判断せず、5号館5階経済学会コモンルームまで問い合わせに来ること。
- (e) パンフレットをはじめインゼミ資料作成の際は、著作権や肖像権等の権利関係に十分注意を払うこと。なお、万一これらの点に関して問題が生じても経済学会は責任を負いかねます。原則として各ゼミの責任において対応してください。

研究計画書

研究計画書は、研究内容を聴衆に対して明確に伝えることを目的としています。また、研究計画書はインゼミグランプリの採点対象となっています。

研究計画書の提出は、下記に従ってください。

記

[提出受付期間] 2015年10月14日(水) 15:00
～10月22日(木) 17:00

[提出受付先] 5号館5階経済学会コモンルーム
甲南大学経済学会アドレス

[提出方法] CD-Rにて提出するか、データをメールに添付して送信

[提出形式]

(1) 規定のフォームに研究の目的・内容・期待される成果等の研究計画内容を
600字以上800字程度で記入すること。

研究計画内容は、箇条書きではなく文章での執筆を原則とする。

※規定のフォームは甲南大学経済学会HPから必ずダウンロードすること。

甲南大学経済学会HPアドレス：

http://www.konan-u.ac.jp/~econ_keizaigakkai/

(2) 文字のフォントは、日本語はMS明朝体(全角)、英数字はCentury(半角)
とし、ともに10.5ポイントを用いること。

(3) 研究計画内容以外に関しては、以下の点を留意すること。

ゼミ名：Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの別まで明記すること

チーム名：研究計画書提出以後、変更は一切認めない

メンバー：チームメンバー全員の氏名をフルネームで記入すること

テーマ群：下記のアルファベットとテーマ群の両方を記入すること

a) 理論・情報 b) 財政・金融 c) 公共経済 d) 国際経済

e) 産業・企業 f) 歴史・思想 g) その他

(4) ファイル形式はMS-Word(.docx・.doc)とし、ファイル名を「研究計画書・
(チーム名)」とすること。

以上

注意事項

- (a) メール送信時は、件名を「研究計画書・(チーム名)」とし、本文に「ゼミ名 (I・II・IIIの別まで明記)、チーム名、チーム代表者の学籍番号・氏名」を記入すること。
- (b) 規定フォームのフォントを変更しないよう注意すること。
- (c) 上記形式が守られていない研究計画書は受け付けない。
- (d) 提出期限が守られなかった場合、インゼミへの参加を無効とする。
- (e) 疑問・不明な点があれば各自で判断せず、5号館5階経済学会コモンルームまで問い合わせに来ること。

インゼミ報告書

インゼミ当日の発表内容を記録として残し、また次年度以降のインゼミに参加する学生のための参考資料とするため、インゼミに参加したチームには研究・発表内容の概要をインゼミ報告書として提出することが義務付けられています。提出されたインゼミ報告書は、後日、冊子体として印刷し、配布されます。この点を考慮のうえ、インゼミ報告書を作成してください。

インゼミ報告書の提出は、下記に従ってください。

記

[提出受付期間] 2015年12月7日(月) 13:00
～12月24日(木) 13:00

[提出受付先] 5号館5階経済学会コモンルーム
甲南大学経済学会アドレス

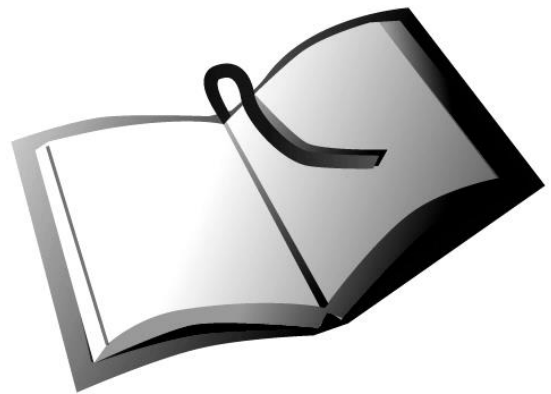
[提出方法] CD-Rにて提出するか、データをメールに添付して送信
[提出形式]

- (1) 用紙サイズはA4判とする。(原稿のカラー・モノクロの別は問わない。)
- (2) 枚数は表紙を除き、2枚以上20枚未満とする。(目次・図表を含む。)
- (3) 原則としてワープロ書きに限る。
- (4) 表紙はA4用紙1枚分とし、ゼミ名(I・II・IIIの別を明記)、チーム名、タイトル、チームメンバーの氏名を明記すること。
- (5) 本文(表紙、各項目タイトルを除く)のフォントは、日本語はMS明朝体(全角)、英数字はCentury(半角)とし、ともに10.5ポイントを用いること。
- (6) 参考文献、引用文献を必ず明記すること。
- (7) MS-Power Pointの「配布資料」の形式、簡条書きのみでの提出は認めない。

以上

注意事項

- (a) 印刷はモノクロで行うので、提出原稿と比べて、仕上がりに若干の異同が生じる場合がある。
- (b) 甲南大学経済学会アドレス宛にメールに添付して提出する場合には、ファイル形式はMS-Word(.docx, .doc)とし、ファイル名を「インゼミ報告書・(チーム名)」とすること。また、メール送信時は、件名を「インゼミ報告書・(チーム名)」とし、本文に「ゼミ名(I・II・IIIの別を明記)、チーム名、チーム代表者の学籍番号・氏名」を明記すること。
- (c) 上記形式が守られていない報告書に関しては修正し再提出すること。
- (d) 疑問・不明な点があれば、5号館5階経済学会コモンルームまで問い合わせに来ること。



6. 当日について

発表形式

午前・午後の2つのセッション形式で行います。
指定されたセッションの発表はすべて聴講してください。
原則として、発表時間中の入退室は認めません。
各チームの持ち時間は、発表時間30分・質疑応答10分の計40分とします。
(いかなる理由があろうとも、発表時間の延長は認めません。)

発表での使用機材

インゼミ当日の発表に必要なパソコンは、経済学会が用意します。
(教務部のパソコンを各教室に1台設置します。)
発表教室が決定次第、各チームで機材の動作確認、予行演習を行ってください。ただし、教室の使用予約を行う際には、教務部にて教員を通じて行ってください。
動画再生・特殊なソフト・Mac等を使用する場合には、各チームでパソコンを用意し、動作確認を必ず事前に行ってください。
発表中に生じたトラブルについて経済学会は一切責任を負わないものとします。

開会式

インゼミ当日は開会式を行います。各チーム必ず1名以上(チーム代表者を含む)は参加するようにしてください。
(開始時刻・開催場所等の詳細については、第2回インゼミ委員会にて連絡いたします。)

閉会式・インゼミレセプション

すべてのセッション終了後に、閉会式・インゼミレセプションを行います。
閉会式・インゼミレセプションにおいては、インゼミグランプリの発表・表彰を行いますので、インゼミグランプリに申し込んだチームは必ず参加するようにしてください。
(詳細については、第2回インゼミ委員会にて連絡いたします。)

7. インゼミグランプリ表彰制度

インゼミ活性化のために「インゼミグランプリ表彰制度」を設けています。この制度では、インゼミグランプリに参加するチームの中から優秀なチームを表彰します。

インゼミ参加申し込み時に、インゼミグランプリへの参加意思を確認します。

採点方法は、以下の通りとします。

1. 規定の評価シートを用いて採点者が得点をつけ、セッションごとにグランプリを選出する。
2. 採点は、「研究計画書」、「発表方法」、「発表内容」の3項目を対象として行う。
3. 採点者は各教室に原則4名以上で、本年度インゼミに参加していない3・4年次生によって構成される。
4. 採点者は、採点者自身所属のゼミの発表に関しては、採点を行わない。
5. 各教室の採点者による採点の合計点を、各チームの得点とする。

8. 助成金について

参加チーム数に関わらず、1ゼミあたり1万円の助成を行います。

ただし、ゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲに分かれて出場した場合は、それぞれに1万円ずつを助成します。助成金は、指導教員を通じて交付いたします。

9. その他

次年度以降の参考資料と広報活動に利用するため、インゼミ当日に写真・ビデオ撮影を行うことがあります。また、提出頂いた書類、撮影した写真などは甲南大学経済学会ホームページに掲載する場合があります。これらのことについて、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

その他、ご不明な点、改善すべき点などがあれば、甲南大学経済学会までお伝えください。

(MEMO)

[問い合わせ先]

甲南大学経済学会 5号館 5階経済学会コモンルーム

開室時間：平日 10：00～18：00

内線：3034

メールアドレス：gakkai@center.konan-u.ac.jp

甲南大学経済学会ホームページ

http://www.konan-u.ac.jp/~econ_keizaigakkai/